



碧南ロータリークラブ週報

第2334回例会 平成18年10月18日(水)

● 会長 杉浦健次 ● 幹事 石川春久 ● 会場監督(SAA) 棚田道和

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100

ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 角谷信二・新美惣英・清澤聡之

2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ

LEAD THE WAY

率先しよう

できるひとが
できるときに
できるところで



● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

碧南市ものづくりセンター 角谷 輝昭様

三河安城RC 榊原 正志君

高 浜RC 伊藤 ルミ君、犬塚 弘君、佐藤 啓君

都築 求君、中根 祥雄君、宮田 克弥君

西尾KIRARARC 武谷 寛昭君、米津 長治君、高須 光君



杉浦健次会長

会 長 挨拶

今月は職業奉仕月間であります。ガバナー月信の10月号に斎藤ガバナーがいみじくも9月20日の「ガバナー公式訪問」の際、私が申し述べました「老舗企業の経営哲学には「売り手よし、買い手よし、世間よし」の三方よし等がある」という文言を取り上げた「ガバナーメッセージ」を載せて頂き大変光栄に存じて居ります。

我、碧南RCのチャーターメンバーであられる山中寛三先生の著書「私の身辺雑記帖」を拝読させて頂きました。先生の医師としての職業を通した医師会の発展、患者を想いやる医療のあり方等への熱意と信念がひしひしと伝わり敬服の限りであり、真に職業奉仕の実践であろうと思えます。又、その事が礎となり多方面に亘る役職を歴任され、これが社会奉仕へと貢献をされておみえになります、私達も先生のすばらしい見本を大切にしたいものであります。

さて、本日は鈴木昭洋職業奉仕委員長並びに委員会の皆様の企画により、新設されました「碧南市ものづくりセンター」での職場例会でございます。碧南市共同職業訓練所・シルバー人材センター・ものづくり交流コーナー、産業情報コーナーの3つの施設、機能が集っているそうであります。後ほど角谷輝昭所長様より卓話を賜りますが、この施設が碧南市の将来の発展につながります様、充実されます事を祈念申し上げます。

久々のご出席を賜りました小林先生はじめ会員の皆様には移動例会に多数ご参加頂きありがとうございます。所内の見学会も予定されていますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

幹 事 報 告

・他クラブの例会変更等は幹事報告の通り。

- ・次年度役員指名委員会開催の件。
10月25日（水）例会終了後 102号室
- ・市民ふれあいフェスティバル・チャリティーバザー販売品ご寄贈
受付について
10月25日（水） 11月1日（水）両例会に於て
- ・次週例会（10月25日）卓話の講師紹介
2001年度（碧南RC）地区大会総合司会を担当されました。
アナウンサー森本曜子さんです。多数御出席下さい。
演題「たのしいコミュニケーション」



石川春久幹事

卓 話

碧南市ものづくりセンター所長 角谷輝昭氏

10月1日より碧南市ものづくりセンターがオープンし、私が当センター所長の角谷輝昭と申します。宜しくお願い申し上げます。

私は、4月1日付けで経済環境部商工課に配属され10月オープンに向け業務を行ってきました。本日は「碧南市ものづくりセンター」の概要を説明し、後で施設の中を見学してまいりたいと思います。まず、今回オープンをしました「碧南市ものづくりセンター」のについて、ご説明します。お手元の、「碧南市ものづくりセンター概要」により説明させていただきます。所在地は、碧南市汐田町1丁目1番地2（旧青果市場跡）この建物の敷地面積2.388.6㎡建物は、鉄筋コンクリート4階で延床面積2.909.89㎡駐車場においては、敷地内として34台スペースのうち2台が障害者用として確保がされております。駐車スペースにつきましては少ないということで、敷地外において中町の亀島織布の跡地と天理教さんの駐車場をお借りしております。センター以外で約90台ほどの駐車スペースとなっております。

このセンターの機能につきましては、まず1つ目としまして、新川小学校東側で名鉄沿線沿いにありました共同職業訓練所が老朽化したため、碧南高等職業訓練校としてこのものづくりセンター施設の中に移転をしました。また平成19年4月には、職業訓練法人愛知県建設職業訓練協議会が設置している碧南校、刈谷校、安城校及び半田校の4校がここに統合されて、西三河、知多半島一帯を取り込んだ広域の訓練校としてスタートしてまいります。なお教科については木造建築科、造園科、建築板金科および左官・タイル施工科の4教科の訓練校になります。関係する市町については碧南市をはじめとして20の市と町での構成になります。

次に、社団法人碧南市シルバー人材センターの活動拠点として、作業室などを設け、（定年退職者など）高齢者の第2の人生のいきがいと能力の活用を図ってまいります。

そして3つめは、ものづくりに関する市民の交流や、青少年の創造活動の場を提供することです。ロビー部分の1階には、本市のものづくりを通じて地場産業に理解を深めていただいたり、職業訓練校生徒の作品等を「ものづくり交流コーナー」で展示したりします。

2階には市内の中小企業等への情報提供を行う「産業情報コーナー」を設けておりまして情報発信の場としていきたいと思っております。

2階から4階部分については、職業訓練協議会が行う（愛知県）認定職業訓練校のため教室、実習室等（コンピュータ室、視聴覚室、製図室）を設けます。これらの部屋について、職業訓練を実施しない日については、一般に開放していきます。ただし貸し出しを行う際、1つのキーワードとして「ものづくり」に関する訓練、研修、講座等のために貸し出しをしてまいります。特に、これからの時代を担う子供たち「少年少女発明クラブ」を碧南商工会議所様の強力なご支援の元、立ち上げて活動するようにと準備を進めております。この碧南商工会議所少年少女発明クラブ協



角谷輝昭氏

力会を組織していただき本当に感謝をしているところであります。この少年少女発明クラブ協力会様には、活動資金の助成のみならず、将来にわたっての大きなシンボルとなるような、この地域のものづくり・発明の集結とも言える「自動車のカットモデル」のご寄付をいただけるとのこと、子供たちにとってもこの上ない喜びになるものと思います。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

今後、ものづくり関連の講座など、商工会議所様と連携し、事業展開をしてみたいと考えておりますので、ご指導、ご協力をお願いします。

最後となりますが「ものづくりセンター」の会館日等については年末12月28日から1月4日以外の火曜日から日曜日の午前9時から午後9時までとなっております。

また、この後、施設内の見学とさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

次回例会案内 平成18年11月1日（水）
「ロータリー財団」 会員 加藤丈太郎君